

NEWS RELEASE

GLIM 基準による低栄養は短期死亡の増加と関連

-DPC の日常診療 174,439 例データベースで実証-

- 全国規模の DPC 病院の入院成人 174,439 例のデータを用い、GLIM 基準で定義された低栄養が 30 日・60 日死亡と有意に関連することを明らかにした。
- GLIM 評価が未実施・未記録の患者も死亡リスクが高く、栄養評価プロセス自体の質がアウトカムに影響する可能性を示唆された。
- GLIM サブ項目の「食事摂取量低下」と「筋量低下」の未評価が多く(各約 2-3%)、現場実装のボトルネックになっていることを特定した。

【概要】

三重大学大学院医学系研究科の清水昭雄助教らの研究グループは、GLIM 基準で定義された低栄養が 30 日・60 日死亡と有意に関連することを明らかにしました。

本研究は、2024 年 6 月に日本の急性期包括払い制度(DPC)で GLIM 基準の栄養評価が推奨されたことを受け、その日常診療下での実装状況と短期予後との関連を全国規模データで検証したものです。2024 年 6-8 月に入院し、8 月末までに退院した成人 174,439 例を対象に、30 日・60 日死亡を主要アウトカム、Cox 回帰で多変量調整した結果、GLIM 低栄養は 30 日死亡(HR=1.46, 95%CI 1.33-1.60)、60 日死亡(HR=1.46, 95%CI 1.34-1.59)の上昇と関連しました。評価未実施・未記録も非低栄養より高リスクでした。さらに、評価完了者 90,321 例では「食事摂取量低下」、「筋量低下」が最も未評価でした。

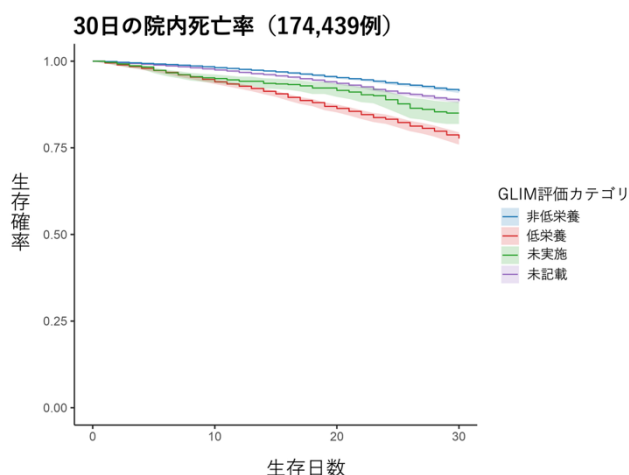
本研究成果は、2025 年 9 月 12 日に国際学術誌「Clinical Nutrition」にオンライン掲載されました。

【背景】

入院患者の低栄養は機能回復遅延や死亡率上昇に関連し、早期スクリーニングと介入が推奨されています。GLIM 基準は国際的な低栄養診断の標準化枠組みですが、現場での実装状況や予後予測の有用性の大規模検証は限られていました。2024 年 6 月、DPC 制度で GLIM 評価の実施が推奨されたことは、実装可能性と予後妥当性を検証する好機となりました。

【研究内容】

日本全国の DPC 請求データ(JMDC 提供)による後向きコホートを実施しました。18 歳以上の成人を対象に主要アウトカムは 30 日・60 日死亡を設定しました。共変量として診断群、年齢、性別、病床規模、入院経路等を調整しました。GLIM 基準で評価に基づいて「低栄養」「非低栄養」「未実施」「未記載(入力データなし)」に分類し、Cox 比例ハザード回帰分析でハザード比と



95%CI を推定しました。感度分析として(1)6 月入院コホートでの最大 92 日追跡、(2)修正ポアソン回帰による院内死亡のリスク比も算出しました。

【今後の展望】

栄養ケアの質指標として GLIM 評価の“確実な実施”を位置づけること、筋量評価の簡便化(ふくらはぎ周囲径など)、摂取量把握の標準化が実装促進に有用です。政策面では DPC 下でのインセンティブ設計や、多職種連携・情報入力省力化が鍵となります。

【用語解説】

- **GLIM 基準**:体重減少・低 BMI・筋量低下の“表現型”と、摂取/吸収低下・炎症の“病因”からなる国際標準の低栄養診断枠組み。
- **DPC**:急性期病院の包括払い制度。入院基本料等は包括、手術等は出来高。

【論文情報】

掲載誌: Clinical Nutrition

掲載日: 2025 年 9 月 12 日

DOI:10.1016/j.clnu.2025.09.012

論文タイトル:GLIM Criteria-defined malnutrition and short-term mortality in acute care hospitals: A nationwide claims-based historical cohort study

著者: 清水 昭雄(三重大学 大学院医学系研究科 リハビリテーション医学分野), 遠又 靖丈(神奈川県立保健福祉大学 栄養学科), 長谷川 陽子(石川県立看護大学 大学院看護学研究科 生体工学看護学), 小蔵 要司(恵寿総合病院 臨床栄養部), 奥川 喜永(三重大学医学部附属病院 ゲノム医療部), 川村 麗(三重大学 大学院医学系研究科 リハビリテーション医学分野), 小笠原 嬉乃(三重大学 大学院医学系研究科 リハビリテーション医学分野), 百崎 良(三重大学 大学院医学系研究科 リハビリテーション医学分野)

【謝辞】

本研究は JSPS 科研費(JP23K16799、JP22K19669)の助成を受けたものです。

<本件に関するお問合せ>

三重大学 大学院医学系研究科 リハビリテーション医学分野 清水 昭雄

TEL: 059-232-1111 E-mail:a-shimizu@med.mie-u.ac.jp